

習字部門

●総評●

今年も、力作が多数寄せられうれしい反面、厳しい選択をせまられるつらさもありました。そういった中で、技術力だけでは表現し得ないような、「子どもの心」で書いた率直な作品……。これには、突き上げてくるような感動を覚えました。今回の審査はこの意味で、「美しさ」・「正しさ」だけではなく、「気脈」や「気持ちの抑揚」といった、精神的なものも加味しました。

入賞にもれた作品にも、すばらしいものがたくさんありました。来年も、個性豊かな作品を期待していますので、頑張ってください。

文部大臣奨励賞受賞作品

大切な地球

福岡県大和町立大和中学校

二年 坂井 るみ



▲作品を貫く気脈と、字形・筆法の確かさが、おだやかな緊張感を生んでいます。